MINDAN 民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　呂健二
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611　FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞3ギル6
開洋ビル16階1603号
TEL 02(734)1164　FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、優れた大韓民国の国土を具現し
一、優れた在日同胞の人権擁護を
一、優れた在日同胞の経済発展を
一、優れた在日同胞の文化振興を
一、優れた日本地域社会の発展を
一、優れた世界平和と国際親善を
期待する。

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
公式サイト・スマホでも民団新聞が閲覧できます
公式サイト mindan.org　民団新聞 mindan.org/news　電子紙面 mindan.org/newspdf.php

韓日関係早期改善訴え

77周年光復節 中央記念式典

「98年の宣言を継承」 呂団長 大統領慶祝辞

「相互不信解消を」

青年会東京本部メンバーが登壇してシュプレヒコール

8月15日を前後して、民団各地方本部で第77周年光復節記念式典が開かれ、①在日同胞の生活安定と権益を守るために尽力②次世代育成③北韓の非核化と韓半島の平和に寄与④韓日関係改善積極推進⑤ヘイトスピーチを根絶―を決議した。長引くコロナ禍の関係でこの2年間、規模の縮小やオンラインでの開催を余儀なくされてきたが、感染対策を講じながら、久方ぶりに対面形式で開催する地方も見られた。（2面に各地方の光復節）

第7波で規模縮小

中央記念式典（民団中央本部主催、東京本部主管）は15日、東京都江戸川区の「江戸川区総合文化センター」で開催された。「コロナ第7波」を踏まえ、今年も規模を縮小し、参加対象を中央、東京本部の3機関、支部、中央傘下団体、韓人会の代表に制限し、キャパシティ約1500人のホールに600人程度の参加に抑えた。

当初、企画を練っていたのは4月過ぎで、東京都内のコロナ感染数が落ち着きを見せていた時期だった。しかし、7月から第7波に突入したことで、企画の縮小を余儀なくされた。

日本国会議員の招待も取りやめ、恒例となっていた芸能公演も中止にした。ただし、毎年参加者が楽しみにしていた大抽選会は賞品の種類を抜粋して実施した。

式典に先立ち、2年前の光復節で在外同胞財団が主催しKBS（韓国放送公社）で生放送された、在日同胞の母国への貢献を讃える「あなたが大韓民国です」のダイジェスト版が上映された。

国民儀礼の愛国歌斉唱は東京韓国学校合唱部の3人が合唱し、参加者は発声を控えた。

東京本部の李壽源団長が開会のあいさつで「民団は東京での光復節式典を1946年の1周年以来、欠かさずに開催してきた」としながら、「コロナ禍はまだまた予断を許さないが、団員の皆さんは感染対策を講じながら相互扶助の精神で団結し、この困難を乗り越えましょう」と述べた。

続いて、日本赴任後、初の公式行事参加となった尹徳敏大使が登壇。

尹大使は尹錫悅大統領の慶祝辞の中から韓日関係の部分に絞って代読。「日本は世界市民の自由を威嚇する挑戦に対抗して、共に力を合わせて進まなければならない隣国。韓日関係が普遍的な価値を基盤に両国の未来と時代的な使命を目指して進んでいく時、歴史問題もきちんと解決される。1998年に金大中大統領と小渕恵三首相が発表した、韓日パートナーシップ宣言を継承し、韓日関係を早期に回復、発展させていく」との内容を強調した。

中央本部の呂健二団長は「韓日関係の悪化は東アジアの安全保障とも密接に関連する問題。歴史認識問題に対する立場の違いを乗り越え、この間の相互不信を解き、一日も早い関係改善の道筋が開かれることを願ってやまない」としながら、「次世代育成、組織の基盤強化、韓日関係の改善の3大重点課業を積極的に推進しよう」と呼びかけた。

この後、①長引くコロナ禍を乗り越え、在日同胞の生活安定と権益を守るために尽力②次世代の育成を通じて、民族的アイデンティティの確立と組織基盤の強化に力を尽くす③北韓の一日も早い非核化を求め、韓半島の恒久的な平和体制の構築に寄与④韓日の関係改善と友好増進のため、韓日間の架け橋として草の根交流事業を積極推進⑤民族差別を煽り、人間の尊厳を踏みにじるヘイトスピーチを根絶し、共生社会の実現に尽力―の5項目の決議文を採択した。

77周年光復節決議文

本日、光復77周年を迎えた私たちは、民族解放の喜びと祖国光復のために犠牲になられた先人たちの尊い愛国精神を深く胸に刻み、今日の祖国の繁栄と在日同胞社会の発展に献身されてこられた諸先輩に敬意と感謝の念をささげます。

私たちは、不幸な歴史が二度と繰り返されないよう韓半島の恒久的な平和と繁栄を希求し、在日同胞社会の安寧を守るために韓日の友好増進を積極的に推進して参ります。同時に、自由と民主主義に立脚し、同胞の生活を守るために差別と闘ってきた民団76年の歴史を踏まえ、本日参集された同胞の皆さまと共に、次世代育成と共生社会の実現に邁進することを確認し、次のように決議します。

一、私たちは、長引くコロナ禍を乗り越え、在日同胞の生活安定と権益を守るために尽力します！

一、私たちは、次世代の育成を通じて、民族的アイデンティティの確立と組織基盤の強化に力を尽くします！

一、私たちは、北韓の一日も早い非核化を求め、韓半島の恒久的な平和体制の構築に寄与します。

一、私たちは、韓日の関係改善と友好増進のため、韓日間の架け橋として草の根交流事業を積極的に推進します！

一、私たちは、民族差別を煽り、人間の尊厳を踏みにじるヘイトスピーチを根絶し、共生社会の実現に尽力します！

2022年8月15日
第77周年光復節中央記念式典参加者一同

青年会メンバー 生活安定を訴え

続いて、青年会東京本部（鄭昌晃会長）のメンバーがステージに登壇し、▼同胞の生活安定と権益伸長に努力しよう▼後継者育成に尽力しよう▼韓日関係改善に積極参与しよう▼ヘイトスピーチ根絶と共生社会実現に尽力しよう―などのスローガンをシュプレヒコールした。

最後は金秀吉民団中央本部顧問（東京本部常任顧問）の音頭で万歳三唱。参加者は太極旗を手に握りながら両手を上に伸ばした。

続いて、第2部ではお買い物商品券等が当たる大抽選会が行われた。

記念撮影する高校生コースの参加者たち

文化探訪スクール 3年ぶりに開催

コロナ禍　広島で

在日同胞の中・高校生を対象に夏休みを活用して全国の同世代が連帯を広げる「2022文化探訪スクール」（民団主催、在外同胞財団後援）の中学生コース（8月17～20日）と高校生コース（8月21～24日）が広島で開催された。この間、コロナの関係で中止していた夏の次世代母国イベントだったが、国内開催に変更するなど対策を講じて3年ぶりの開催となった。（4面に写真特集）

民団が「KJアプリ」開発へ

ネットで同胞コミュニケーション強化

「KJアプリ」のイメージ

民団中央本部（呂健二団長）は同胞社会の交流と和合、次世代育成などネットワーク強化事業の一環として、在日韓国人コミュニケーションアプリ「KJアプリ」の開発をスタートした。

「KJアプリ」は日本語と韓国語対応で、在日同胞や新定住者、日本籍を取得した同胞、日本人まで誰でも利用できる。同胞社会の情報発信を最優先とし、▼組織別・地域別グループの多様な意見交換▼教育や生活▼ビジネス▼求人求職情報▼ネット通販などのテーマ別掲示板機能や民団新聞と連携して早くて正確なニュースを提供する。

また、災害時の安否確認や見舞金・支援金の支給案内や生活相談センターと連携し、法律問題サポート機能も充実させる。

同事業の指揮をとる民団中央の金泰勲副団長は「アプリ開発は高齢化する同胞社会において次世代を取り組んだネットワーク拡散に欠かせない事業と考えている。最初は在日同胞のアプリとしてスタートするが将来的には在米、在独、在中同胞など世界各地の同胞がつながるアイテムになればと願う」と意気込みをみせている。

「KJアプリ」は約6か月間の開発及びテストに正式公開する予定だ。期間を経て来年の2月頃

日本入国時の陰性証明 ワクチン接種で免除

日本厚生労働省は8月25日、日本へ入国時に必要としている新型コロナウイルス感染症の陰性証明書について、9月7日から3回目のワクチン接種を済ませていることを条件に免除すると発表した。

現在は、日本人を含むすべての入国者に、日本へ向けて出国前72時間以内の陰性証明書の提出を求めている。このため、出張や親族訪問、公式行事などで韓国を訪れていた同胞や民団役員らも韓国入国後にPCR検査を受け自己負担で陰性証明書を発行してもらう手間がなくなった。

一方、韓国では、すべての入国者を対象に入国前48時間以内のPCR検査または24時間以内の迅速抗原検査の陰性証明書の提出は維持されており、入国後についても到着後1日以内のPCR検査が求められている。

甲子園出場での応援・支援に感謝

京都国際理事長 民団本部を訪問

呂健二民団中央団長（左）を訪れた李隆男京都国際高理事長

2年連続で夏の甲子園に出場した京都国際高校の李隆男理事長が19日、東京都港区南麻布の韓国中央会館に呂健二民団中央団長を訪れ、甲子園で寄せられた全国同胞と団員らの応援と支援に感謝のあいさつをした。

李理事長は「今年も多くの団員や在日同胞から応援のメッセージを始め募金が寄せられ、大きな力になった。残念ながら初戦敗退となったが、熱い声援を送っていただいた皆さんに感謝したい」と謝辞を述べ、同校野球部と同じ帽子とサポータオルなどの記念グッズを呂団長に贈った。

呂団長は「楽しみに初戦を観戦していました。あのような敗戦となりましたが、選手たちの闘志あふれるプレーを見させてもらった。来年のセンバツ大会もぜひ」と激励した。

李理事長は「すでに新チームで練習に励んでおり、後援会をはじめ、同胞など多くの皆さんから連続出場への応援の声が寄せられている。選手たちが力を発揮できるよう支えていく」と述べた。

また、「今年増設した新校舎も整い、新しい教育環境と進路指導の強化を図っていきたい」と今後の教育計画を語った。

今号の読みどころ

笑顔満開！各地でオリニイベント

コロナ禍が続く中、民団や青年会各地では工夫をこらしながら、オリニの夏休みイベントを開催した。（3面）

新大久保コリアンタウン店舗増加

新大久保コリアンタウンはコロナ禍にもかかわらず、韓国のフランチャイズ店の進出などで店舗数が過去最多となっている。（3面）

2022年度 民団新聞サポーター募集

MINDAN 民団新聞

本団ならびに「民団新聞」に対して格別のご理解とご高配を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。機関紙「民団新聞」は1946年の民団創立以来、発行を続けてまいりました。この歴史の中で、その精神は「民団は同胞とともに大韓民国とともに」という基本理念の中に生き続けています。

歴史と伝統を守り育んでこられたのも、ひとえに団員をはじめ、民団各級組織幹部、そして友好団体をはじめとする本団に理解をいただいている皆様のお力添えによるものです。

この間、本紙を読者にお届けする経費が民団の財政を圧迫している実情にかんがみて、ホームページなど、ネットによる情報提供の充実をはかる一方、経費の削減を進めてまいりました。ですが、郵送料の負担はなかなか軽減されません。今後も民団新聞という場を通じて更に絆を深めるために、ご支援をいただきたく今年度も「民団新聞サポーター」を募集しています。

このご寄付は任意のものではございますが、なにとぞご理解をいただき、多くの方々に温かいお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束を願うと共に、皆様のますますのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

民団新聞

個人サポーター　1口　1万円
法人サポーター　1口　5万円

以下のいずれかの口座にお振り込みをお願いします。
◆ゆうちょ銀行振替口座 00180-6-673319
◆あすか信用組合 恵比寿支店 普通 074871
口座名：民団新聞サポーターズ

お問い合わせは03-3454-4611
民団新聞サポーター担当

第77周年光復節式典 縮小のなか厳粛に

第77周年光復節記念式典が東京以外にも各地で開催された。昨年に続くコロナ禍のなかの式典となり、会場での飲食も中止するなど、全体的に緊縮ムードがただよう開催となった。なかには式典そのものを延期した地方も見られた。それでも多くの地方は細心の感染防止策を施し、参加者も最小限に絞るなどして厳粛に在日同胞社会最大の慶祝行事を開催した。

関東地区

オンラインでも

神奈川（李順載団長、15日＝同本部）　コロナ感染再拡大の懸念が高いとして、第7回地方執行委員会で県本部会館での縮小開催を決定していた。式典と各種商品の当たる抽選会の模様は動画サイト「YouTube」でライブ配信。記念誌と記念品を全世帯に発送した。

茨城（金桂一団長、20日＝水戸市内のホテル）　新型コロナウイルス感染防止のため、役員のみの縮小開催とした。金団長は尹大統領のもとで韓日関係に進展があることを期待すると述べた。また、次世代育成への決意も述べた。

埼玉（崔洛文団長、11日＝同本部）　式典後、景民杓同常任顧問が8・15独立と大韓民国政府樹立に至る過程について約40分間記念講演を行った。

崔団長は同本部の抱える懸案である後継者育成や財政確立といった懸案の解決に向けて取り組んでいく決意を述べた。

西東京（崔貴一団長、15日＝同本部）　崔団長は「韓日友好と共存共栄社会と任みよい街づくりをめざし、国籍関係なく地域住民として交流の輪を広げ、民間レベルでできることから活動していく」と述べた。

参加者には記念品と弁当を配布した。

東北地区

成人式を同時に

宮城（李純午団長、15日＝同本部）　コロナ感染防止対策として役員、関係者のみの対面開催とし、一般団員には式典の模様をズーム配信した。

まず、カラー復元された第1周年光復節記念式の映像を鑑賞。李団長は次世代育成、組織基盤強化、韓日関係改善という3大課業について言及しながら、なにより同胞愛の重要性を強調した。

引き続き2022年度韓国人成人式に移り、新成人2人の門出を祝った。

岩手（李太炯団長、10日＝同本部）　コロナ禍のため式典は縮小開催。姜英萬事務局長が6月に東部地域と県南一部を2泊4日間かけて家庭訪問し、団員の安否確認を行ったことを報告した。参加者には弁当と記念品を配った。

中北地区

人権条例に意欲

愛知（河隆實団長、15日＝同本部）　新型コロナのオミクロン株急拡大を受け、会場オフライン参加を本・支部の一部役員に限定。一般団員やその他の役員向けには動画サイト「YouTube」でライブ配信した。

河団長はヘイトスピーチ対策の一環として今年4月から施行された「愛知県人権尊重の社会づくり条例」に続き、名古屋市をはじめとする県内各自治体に対してもヘイト条例の制定を働きかけていく考えを示した。

式典に先立ち、6月に募集を行った「学生フォトコンテスト」の最優秀賞、優秀賞、佳作各賞の表彰式を執り行った。

民団愛知本部の「学生フォトコンテスト」授賞式から

岐阜（董勝正団長、15日＝岐阜市内のホテル）　席上、董団長があいさつに立ち、次世代を担う青年の教育を通じて民団の発展に寄与していくと決意を述べた。

近畿地区

民族の誇り胸に

兵庫（金泰煥団長、11日＝神戸市内ビフレホール）　金団長は「自分のルーツは韓国であることを普通に語れる共生社会をめざすことが、私たち民団の活動にもつながる。これからも恐れることなく前進していこう」と呼びかけた。

式典後は神戸と宝塚の各オリニ土曜学校の生徒たちがK－POPダンス、テコンドーなどを披露する文化公演、賞品抽選会が行われた。

京都（金政弘団長、16日＝同本部）　金団長は「来月から始まる新会館建設の大事業のもと、団員との絆をより深め、新たなコミュニケーションの場として次世代にバトンをつないでいこう」と呼びかけた。

孔信根副団長が決議文を朗読、拍手で採択された。顧問団を代表して王清一常任顧問が「私が着用しているトゥルマギを3機関長も着用しての参加は、民族の誇りをもって民団を継承していく情熱の証。これまで経験してきた叡智や思いを次世代が受け継いでくれることを願っている」と期待を寄せた。

奈良（李勲団長、11日＝同本部）　第2部では親子2代にわたって朝鮮女性史を研究している大学教員、盧桂順さんが「歴史の同伴者である女性たち」について講演した。団員、特に婦人会関係者からは「勉強になった」との声が多く聞かれた。

式典では李団長が「韓日関係改善への尹大統領の手腕に期待している」とあいさつした。

滋賀（金東凡団長、15日＝大津市内のホテル）　金団長は「民団は地域住民と共生協力、相互信頼を拡大していくための努力を惜しまない」とあいさつした。縮小開催のため参加人数を30人に制限した。

久しぶりに「光復節歌」を斉唱する婦人会広島本部

和歌山（孫文敏団長、15日＝和歌山ビッグ愛）　参加者を限定しての縮小開催。式典を終えての第2部で韓日渡航手続きに関する説明会があった。

中国地区

「光復節歌」斉唱

広島（金基成団長、11日＝同本部）　婦人会広島本部がコロナ感染拡大に伴い中止していた「光復節歌」を久しぶりに斉唱した。金団長が中央団長の祝辞を代読。席上、韓国奨学会から大学生5人に奨学金が授与された。林始興駐広島総領事からは「光復以降、永住権申請運動、指紋押捺撤廃運動、地方参政権運動に至るまで同胞社会の尊厳と権益を守るため熱心に活動してこられたことに敬意を表す」とのあいさつがあった。

式典に先立って韓国伝統文化公演が行われた。

岡山（金成植団長、13日＝同本部）　役員だけの縮小開催。式典に先立って岡山日本語教室の浦上典江理事長、横浜幸銀岡山支店の藤谷明仁支店長の2人に来賓の梁起豪駐神戸総領事が「功績者表彰」を行った。

鳥取（黄龍也団長、6日＝同本部）　冒頭、薛幸夫同本部常任顧問が在日の立場から8・15を祝うとして、「終戦」ではない「光復」の意義を語った。第2部で「第61回在日講座」を開催した。

山口（徐鶴奎団長、7日＝下関シーモールパレス）　式典後、文化公演を予定していたが、新型コロナ感染拡大のため中止となった。

九州地区

伝統芸能で競演

長崎（朴正煥団長、15日＝諫早市内のホテル）　式典を終えての2部で、江戸時代の朝鮮通信使の足跡をたどり、写真を撮り続けてきた元県職員、仁位孝雄さんが自らの作品を披露しながら「文禄慶長の役&朝鮮通信使」と題して記念講演を行った。

参加者からは「写真を見ながらお話を聞けたので、まるで現地を訪れたような感覚で韓日の交流の歴史について学ぶことができた」と好評だった。

佐賀（朴弘正団長、12日＝県立生涯学習センターアバンセ）　2部で佐賀女子短期大学の現代韓国文化研究センター長を兼務する長澤雅春副学長が「韓流ドラマがよくわかる～『朝鮮三国の建国神話』」と題して特別講演を行った。

講演ではドラマ映像や各種資料もふんだんに紹介した。参加者は「なにげなく見ていた『太王四神記』や『朱蒙』といったドラマについて、当時の時代背景がよく理解できた。歴史へのさらなる興味をかきたてられた」と感想を語った。

朴団長は、若い世代を呼び込むため、これからも楽しく興味ある内容を企画していきたいと話していた。

大分（呉成秀団長、11日＝同本部）　コロナ感染対策として民団関係者のみによる縮小開催となった。呉団長は組織活性化と同胞社会の大統合、次世代育成、韓日友好増進に積極的に取り組むとの決意を述べた。

沖縄（南成珍団長、15日＝那覇市内のホテル）　南団長が中央慶祝辞を代読。県日韓協の真栄里泰山理事長が韓日民間友好を推進していくとの祝辞を述べた。

2部懇親会では読谷村高志保青年会が地域伝統芸能「エイサー」を。また、地元ダンススタジオ「Bambino」も韓国のラッパーPSY（サイ）の「That That」のK－POPダンスを披露するなど、韓国と沖縄を結ぶ文化交流を繰り広げた。このほか、2022年度高校総体女子円盤投げで優勝した在日2世、友利晟弓さん（那覇西高校3年）の映像も紹介された。

四国地区

愛媛（15日＝同本部）　新型コロナ感染症が同胞間でも広がりを見せているため、少人数で縮小開催した。

敬老セミナー　婦人会滋賀が開催

【滋賀】　婦人会滋賀本部（李美姫会長）は22日、甲賀市内で会員を対象とした敬老セミナーを開催した。李会長が口腔衛生が全身の健康につながると強調。歯科衛生士で甲賀市役所すこやか支援課の山本智子さんがオーラルフレイル（口の衰え）や誤嚥性肺炎の予防について講演した。

講演後、役員たちが準備した韓国料理を囲んだ。30人が参加した。

観客から大きな拍手

白頭学院建国伝統美術部

第33回東京総文優秀校　国立劇場公演

「優秀賞」の賞状を手にする曺明鉉副理事長（左）と呂健二団長、伝統芸術部顧問の教職員

民団中央が祝賀金

第33回全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門で「文化庁長官賞・優秀賞」に選ばれた大阪府代表、白頭学院建国高等学校伝統芸術部が28日、東京の国立劇場で招待公演を行った。

この日、出演したのは郷土芸能、日本音楽、演劇の優秀校各2校。建国伝統芸術部は「儺禮地神パルキ～黄海道鳳山仮面舞より～」を披露し、ひときわ大きな拍手を贈られた。民団中央本部からは鄭夢周副団長と徐順子文教局長が客席から声援を送った。

この日の公演に先だつ26日、白頭学院の曺明鉉副理事長をはじめとする学校関係者4人が民団中央本部を訪れ、呂健二団長に受賞を報告した。

呂団長は「立派な成績、次世代への大きな励みになる」とたたえ、曺副理事長にお祝い金を伝達した。

地方掲示板

■民団関連行事

9月の予定

◆**東京**
▽本部「第99周年関東大震災殉難同胞追念式」＝1日11時半／韓国中央会館

◆**神奈川**
▽本部「第99回関東大震災犠牲同胞慰霊祭」＝1日11時45分／宝生寺

◆**山梨**
▽本部「敬老会・個別伝達」＝15日～17日13時／各同胞家庭

◆**茨城**
▽本部「支部活性化事業」＝10日11時／前川果樹園

◆**西東京**
▽本部「敬老健康教室長寿祝賀会」＝21日12時／八王子龍泉寺の湯

◆**新潟**
▽本部「オリニ土曜教室」＝10日、24日14時／本部会館

◆**宮城**
▽本部「オリニキャンプ」＝3日～4日／奥松島、キボッチャ▽本部「サランバン」毎週木曜日11時／本部会館▽本部「戸別訪問」＝5日～7日10時／各同胞家庭▽本部「韓国文化体験教室」＝毎週金曜日13時／本部会館▽本部「韓日交流イベント」＝24日9時／本部会館

◆**愛知**
▽本部「生活相談センター弁護士相談日」＝2日、16日14時／本部会館▽本部「生活相談センター司法書士相談日」＝8日、22日14時／本部会館▽東中支部「敬老会」＝18日11時半／本曽路瓦町店▽中村支部「敬老会」＝27日11時半／名鉄グランドホテル

◆**岐阜**
▽本部「高齢同胞慰問敬老会」＝22日11時／本部会館

◆**大阪**
▽生野西支部「コリアンアカデミー」＝毎週水・金曜日18時／支部会館▽八尾支部「テコンド教室」＝隔週金・木曜日19時／支部会館▽本部「生活相談センター相談日」＝2日、16日14時（本部会館）、18時半（夜間相談日）／本部会館。6日、20日14時／生野南支部会館▽婦人会大阪「文化教室チャンゴ教室・古典舞踊教室」＝2日、16日、30日11時（オモニコーラス）、16時（チャンゴ）、15時（舞踊）／本部会館▽堺支部「ヨルベ会」＝毎週金曜日12時／支部会館▽生野西支部「秋季敬老石鹸配布」＝4日9時／支部会館▽堺支部「文化教室」＝毎週月曜日10時半（ヨガ）、13時半（絵画）／支部会館▽婦人会大阪「卓球教室」＝5日、26日13時／本部会館▽婦人会大阪「国語教室」＝6日、13日、20日、27日13時半／本部会館▽青年会大阪「舞踊教室」＝16日、23日、30日18時15分（初級）、19時45分（中級）／本部会館▽青年会大阪「コリアンマダン」＝6日、13日、20日、27日18時15分（韓国舞踊初級）、19時45分（韓国舞踊中級）。7日、14日、21日、28日16時（カヤグム入門）。17時（カヤグム中級）、18時15分（カヤグム上級）。18時（チャンゴ入門）、19時半（チャンゴ中級）／本部会館▽生野中央支部「メアリ講座」＝毎週水曜日18時（民謡）、19時（チャンゴ）、20時（舞踊）／支部会館▽婦人会大阪「卓球創立10周年記念大会」＝11日9時／本部会館▽住吉住之江支部「長寿セミナー」＝25日12時／支部会館▽北大阪支部「長寿セミナー」＝27日11時／支部会館

◆**兵庫**
▽韓国教育院「駐神戸総領事講演会」＝29日10時／本部会館

◆**広島**
▽韓国教育院「第10回広島県高校生韓国語スピーチ大会」＝17日14時／本部会館

◆**岡山**
▽神戸総領事館「巡回領事業務」＝9日13時／倉敷支部会館

◆**鳥取**
▽岩美町「第80回忌荒金鉱山犠牲者慰霊祭」＝10日10時半／岩美町荒金供養塔

◆**訂正**　本紙8月15日号、3面、ウクライナ募金拠出者一覧で大阪の「旭津島支部」とあるのは「旭都島支部」の誤りでした。訂正します。

■その他行事

◆**埼玉**
▽実行委「第99周忌関東大震災慰霊祭」＝1日本庄市9時、熊谷市13時半

◆**新潟**
▽実行委「韓日ハンガウィ祭りIN新潟2022」＝8日17時40分／新潟市りゅーとぴあコンサートホール

◆**兵庫**
▽韓国教育院「駐神戸総領事講演会」＝29日10時／本部会館

◆**広島**
▽韓国教育院「第10回広島県高校生韓国語スピーチ大会」＝17日14時／本部会館

◆**岡山**
▽神戸総領事館「巡回領事業務」＝9日13時／倉敷支部会館

◆**鳥取**
▽岩美町「第80回忌荒金鉱山犠牲者慰霊祭」＝10日10時半／岩美町荒金供養塔

◆**青年会**
▽中央「コリアンユートラベル2022」＝17日～19日／長崎県1円

◆**香川**
▽本部「戸別訪問」＝8日～10日／各同胞家庭

◆**愛媛**
▽本部「巡回領事」＝30日14時／本部会館

◆**高知**
▽本部「韓国文化紹介イベント」＝1日～4日10時／阿蘇くまもと空港国際線1・2階

◆**沖縄**
▽本部「22オリニサマーキャンプ」＝3日9時半／北谷浜川▽本部「巡回領事」＝30日14時／本部会館

◆**福岡**
▽本部「韓国文化紹介イベント」＝1日～4日10時／阿蘇くまもと空港国際線1・2階

◆**沖縄**
▽本部「22オリニサマーキャンプ」＝3日9時半／北谷浜川▽本部「巡回領事」＝30日14時／本部会館

◆**香川**
▽本部「戸別訪問」＝8日～10日／各同胞家庭

◆**愛媛**
▽本部「巡回領事」＝30日14時／本部会館

◆**高知

拡大、多様化目立つ「新大久保コリアンタウン」

新宿韓国商人連実態調査

店舗数 過去最多の634に

日本にいながら韓国情緒を味わえる東京・新宿の人気観光スポット「新大久保コリアンタウン」が新型コロナの流行にもかかわらず活気を見せている。一般社団法人新宿韓国商人連合会（金奎煥会長、金日理事長）がこのほど実施した2022年度実態調査で明らかになった。

調査対象は大久保通りと職安通りの間のエリア。同エリアを10の区域に分け、5人の委託調査員が5月から7月までの3カ月間かけて区域別に事業体の写真、建物名、住所、電話番号、店名、代表者の国籍と業種を調べた。

結果報告によれば全体の店舗数は634。これは第2次韓流ブームで新大久保コリアンタウンの絶頂期とされる13年調査時点の628店舗を上回った。

内訳は飲食店が56%と半数を占める。新たな業態として注目されているのが24時間営業のポチャ（屋台風韓国店舗）やカフェ・デザート店など。本場韓国で人気のあるフランチャイズ店舗の進出も目立つ。全体として韓国料理のジャンルが多様化しているのが特徴だ。美容やエステ、韓国コスメの増加も著しい。

新大久保コリアンタウンの代表的な最寄り駅となるJR新大久保の1日乗降人員はなだらかに上昇しており、19年時点で1日、10万2876人を数える。副都心線と大江戸線の東新宿駅の乗降客を加えた純粋な訪問観光客数は年間900万人以上と推定されている。

「新大久保コリアンタウン」は韓国のTVドラマ「冬のソナタ」や02年サッカーワールドカップ韓日共同開催を機に一躍関心を集めるようになった。その後の約10年は、少女時代」や「KARA」などのK-POPが韓流ブームをけん引してきた。

しかし、ヘイトスピーチの標的にされてから同地域での韓国関連店舗の売上に影響し、13年には客足が全盛期の2分の1にまで減少。店舗数は17年当時で396店舗だった。

おそろいのユニホームで勢ぞろいしたオリニとリーダー、運営メンバーら

青年会東京

仲間づくりサポート 3年ぶりオリニキャンプ

青年会東京本部（鄭昌晃会長）が主催するオリニサマーキャンプ2022が21日までの2日間、山梨県笛吹市石和温泉のリゾートホテルで開かれ、都内の同胞小・中学生33人とオリニの世話にあたるリーダー、サブリーダー運営メンバー40人余りの次世代たちが仲間づくりに励んだ。

コロナ禍が続く関係でこの2年間は開催を見合わせ、3年ぶりの開催となる。7月からコロナ禍第7波に突入し、一時は中止も検討したが、オリニ事業の大切さを認識し合う鄭会長をはじめとする新執行部たちの熱意が開催に結びつけた。

通年は定員を100人としていたが、規模を40～50人程度に縮小した。2泊3日だった日程も1泊2日に短縮した。

それでもリーダーやサブリーダー、運営スタッフは通年通りの人数を揃え、盤石の態勢を整えた。

3年ぶりの開催でもあり、青年会のOBでもある民団東京本部の李政幸文教部長、東京青商の文仁寿国際委員長や在外同胞財団の金采映駐在官が激励に駆けつけた。

また、地元の民団山梨本部もバックアップ。鄭ドンソル青年会長が運営スタッフとして加勢したほか、李正炯団長、鄭郁常任顧問、李讃雨事務局長らが待ち受け、山梨県特産の桃を持参しオリニたちを歓迎した。

自身もオリニキャンプ参加を皮切りに、サブリーダー、リーダー、スタッフを経た鄭会長は開村式で、「出発のバスで保護者たちが手を振ってるのを見て、懐かしくなって泣きそうになった。中央や他地方のオリニ事業中止が相次ぐ中、最後の最後まで開催を迷ったが、東京は実現させた」と3年ぶりに開催できたことを喜びながら、「毎年、このキャンプを楽しみにしていた。これがなかったら夏が終われない思いだった。みんなにも体感してほしいからこそ開催を決行した。この事業は絶対無くせない」とオリニイベントの大切さを述べていた。

オリニたちは6班に分かれて行動。ジェスチャー、韓国クイズ、ダンスタイム、スタンプラリーなどの企画を楽しんだ。また、ウェルカムパーティ後は宿所近くで開催していた「石和温泉花火大会」を観賞。夏の夜空を彩る約1万発の花火にオリニたちの歓声が続いた。

屋台を模した出店でかき氷を求める子どもたち

夜店の楽しさ再現

民団愛知「オリニ夏まつり」

【愛知】民団愛知本部（河隆實団長）は27日、同本部会館で「オリニ夏祭り」を初開催した。コロナ感染拡大の影響でオリニキャンプを開催できなかったことから、夏休み最後の思い出づくりにと企画。団員子弟に地域の子どもたちとその保護者も加わり、総勢200人でにぎわった。

2階ホールは菓子釣りや輪投げ、射的にボウリング、スーパーボウルすくいなどを楽しめるゲームブース。子どもたちはお気に入りの遊戯を楽しんでいた。

1階では祭りの出店に欠かせないかき氷やポップコーン、わたあめを販売した。このほか、ヤンニョンチキンも人気を集めていた。オリニたちは「夜店に来たみたい」「美味しいし、楽しい」とうれしそうだった。

河団長は「次世代育成にオリニ事業は不可欠。地域に貢献するとともに、これからもいろんなことを企画していきたい」と意欲的だった。

広島と和歌山がオリニ親善交流

【広島】広島と和歌山の在日同胞オリニ親善交流会が6、7の両日、広島県内であった。両民団本部が共催した。双方から保護者を含む30人が参加した。

両県のオリニたちは6日、広島韓国会館内で顔合わせ。翌7日は広島県呉市下蒲刈町にある朝鮮通信使資料館を見学し、専門講師から話を聞いた。この後、海で親睦を深めた。

両県本部は今後も交流を続けていくことで合意した。

ホテルで交流会

民団岐阜本部

【岐阜】民団岐阜本部（董勝正団長）の夏の交流会は今年で2回目。オリニとその保護者ら30人が10日、岐阜市内のホテルで1日を過ごした。

オリニたちは民団中央本部の徐順子文教局長を講師に簡単な韓国語を学んだ。午後からは敷地内でスイカ割りを楽しんだ＝写真。

当日、在日同胞の内科医、大山正修（金正修）さん（「世界ちゃんとモゲル丸先生の元気なクリニック」院長、岐阜市）から董団長にランドセル10個がプレゼントされた。

董団長は「小規模でも次世代育成につながる行事を開催していく」と語った。

子弟に奨学金

民団愛知奨学会

子弟への伝達式から

【愛知】民団愛知本部奨学会は27日、日本の高等学校で学ぶ県内在住の団員子弟13人に奨学金を伝達した。伝達式は同本部で行われた。

奨学金は年額12万円、給付制で返還は不要。民団愛知本部の河隆實団長は「勉学に励み、りっぱな社会人になってください」と期待を寄せた。

民団東京・新宿支部

相互支援・協力を再確認

新宿韓国商人連合会

民団から賛助金

民団東京・新宿支部（曺明支団長）は26日、事業の共同進行と人的交流、相互支援・協力に向けた業務提携（MOU）を結ぶ一社新宿韓国商人連合会（金奎煥会長）に賛助金を贈呈した。贈呈式には裵京澤総領事をはじめ民団東京本部3機関長、新宿区議会日韓友好促進議員連盟の関係者が出席し、見守った。

MOUは2019年12月、当時の高隆博支団長と呉永錫会長がお互いの利益向上と新宿区の発展をめざして交わした。新宿韓商は新規団員を紹介し、新宿支部からは賛助金を支給するというのが骨子。有効期間は1年間。1年ずつ自動延長される。民団と新定住者で構成する団体がMOUを交わしたのは初めて。

曺支団長は「契約から3年が経過。マンネリ化しないよう、創設時の初心に戻って雰囲気を盛り上げるために式典を開催した」と述べた。

金奎煥会長に賛助金を贈る民団新宿支部の曺明支団長（左）

渡来人ゆかりの地で韓国白菜と大根栽培

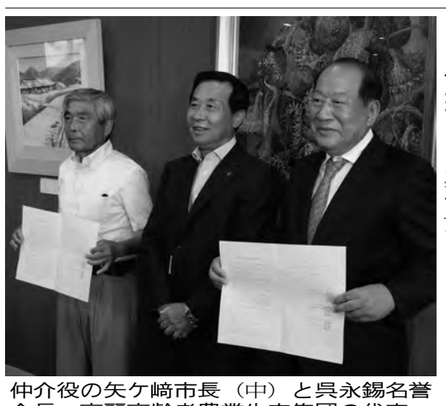
日高市役所で締結式

【埼玉】一般社団法人新宿韓国商人連合会の呉永錫名誉会長は24日、日高市の高麗高齢者農業生産集団（齊藤篤集団長）との間で韓国産の種を使った白菜と大根の栽培契約を結んだ。今年で7年目。締結式は日高市役所で矢ケ崎照雄市長立会いのもとで行われた。

白菜は1万2000株、大根は9600本の収穫を見込む。事前に押印済みの契約書は市役所で預かっており、この日、矢ケ崎市長が齊藤集団長と呉名誉会長に直接手渡した。矢ケ崎市長は栽培の成功を祈りながら、「さらに日韓友好が深まることを期待する」と述べた。

駐日大韓民国大使館の公使参事官を兼任する裵京澤総領事は「キムチはいろいろな食材を混ぜ合わせてつくる。韓日間も同じだ。さらに交流を深めていければいい」と呼びかけた。呉名誉会長は7年間も継続できたことを感慨深げに振り返った。

韓国産の種を使った白菜の栽培は2016年の高麗郡建郡1300年を記念して始まった。2年間の試験栽培を経て日高市の土が生育に適していることがわかり、19年からは新たに大根も加わった。


仲介役の矢ケ崎市長（中）と呉永錫名誉会長、高麗高齢者農業生産集団の代表

キムチまつりへ仙台白菜種まき

駐仙台総領事館

【宮城】駐仙台大韓民国総領事館（林熙順総領事）は17日、私立明成高校（仙台市青葉区）の校内で生徒、職員とともに恒例の仙台白菜の種まきイベントを行った。収穫された白菜は12月に開催の「光州広域市－仙台市姉妹都市締結20周年記念仙台白菜で作るキムチフェスティバル」で使用される。

明成高校食文化創志科は07年から光州自然科学科高校調味科と青少年交流を続け、「光州世界キムチ祭り」にもたびたび招待を受けている。コロナ禍の今はオンラインが主だ。

光州と仙台の両市は02年4月20日、「国際姉妹都市提携」を結んだ。キムチフェスティバルは両市の親善交流の象徴として総領事館を中心に10年から共催している。

明成高の校内で種まきをする生徒たち（駐仙台総領事館ホームページから）

浮島丸犠牲者を追悼

事故から77年 原因解明未だに

【京都】第2次大戦中、青森県内で働いていた朝鮮人労働者とその家族など数千人を乗せた海軍輸送艦「浮島丸」が入港先の舞鶴港で謎の爆沈を遂げてから24日で77年。犠牲者を追悼する集会が舞鶴市下佐波賀の浮島丸殉難者追悼公園で営まれた。

浮島丸は解放直後の1945年8月22日夜、釜山港をめざして青森県大湊港を出港。24日午後5時過ぎに舞鶴港に入港した直後に突然の大爆発によって船体が真っ二つに破壊された。舞鶴港に入港した理由や爆発の原因は不明のまま。

日本政府の発表によれば、乗船者3735人のうち女性や乳幼児を含む524人が死亡したとされる。ただし、乗船者名簿が公開されていないため、乗船者、犠牲者とも正確な数はいまだに解明されていない。

主催団体「浮島丸殉難者を追悼する会」の品田茂会長は追悼の辞で「日本および日本人の責任として事実を明らかにして、未解決の問題を解決していく歴史的な責任が私たちに課かせられているはず」と述べた。

同じく地元民団舞鶴支部の金英玉支団長も「日本国にはもっと誠実な対応を求めます。韓日両国が歩みよって早期の解決を望みます」と訴えた。

日本政府からは加藤勝信厚労相の名前で「平和への決意を新たにする」というメッセージが寄せられた。

集会は過去2年、規模を縮小して開催されてきたが、今年は人数制限を設けなかった。大阪大韓民国総領事館の趙成烈総領事、民団京都本部から金政弘団長をはじめとする3機関長、副団長、支団長ら32人、京都国際学園からも関係者5人が参列した。

舞鶴の海に献花する民団関係者と地元住民ら

多文化共生願い交流の集い開く

民団埼玉・同実行委

【埼玉】東京新聞で社説を執筆している五味洋治論説委員(64)が27日、埼玉韓国会館で「多文化社会と共生」をテーマに講演した。民団埼玉本部と多文化共生埼玉交流の集い実行委員会が「多文化共生埼玉交流の集い」と題して共催した。

五味さんの夫人は中国籍。講演では多文化家庭で起きる個人的体験を語り、「まったく違う価値観を持った人とコラボすることで新しい発想が生まれる」と利点を強調した。また、専門の韓日関係では、徴用工問題での日本側の歩みよりに期待を示した。

「集い」は2011年から12年続き、今回が10回目。

講演する五味洋治さん

民団京都本部が仮事務所移転へ

新会館建築のため

【京都】民団京都本部は新会館建築のため、事務所を現在の京都市左京区下鴨宮崎町119番地から民団右京支部（京都市右京区西院平町2番地）内に移転する。

移転期間は9月1日から2023年12月末日まで。移転期間中の電話・FAX、郵便物は右京支部内の仮事務所に転送される。

建築予定の新会館は3階建て。1階・駐車場、2階・事務所スペース、3階・多目的ホール。新会館建築事業は第72回定期地方委員会で承認を受けた。

きんさん Web定期預金
インターネットバンキングご契約専用
1年もの 年 0.25%（税引後 年0.199%）
預金保険制度対象商品です
●お申込み頂ける方／個人でインターネットバンキングサービスを利用してご契約いただける方
●預入金額／10万円以上（1円単位）
●預入期間／1年（自動継続）
※インターネットバンキングサービスでのみご利用いただける定期預金です。
※通帳式のみのお取扱いとなります。（証書式のお取扱いは出来ません。）
近畿産業信用組合
0120-111-019（いちばん おトク）
（月～金 9:00～17:00 祝日等除く）
きんさん 検索
※商品の詳細についてはホームページおよび店頭に商品概要説明書をご用意しております。詳しくは総合コールセンターまたは窓口までお問い合わせください。
【当組合とのお取引について】原則、「出資加入」により組合員になって頂きます。組合員：大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県・岐阜県・長崎県（五島・壱岐・対馬除く）に住所・居所を有する方、勤労に従事する方、中小規模の事業者の方は、出資加入頂くことにより、組合員としてお取引頂けます。本商品は預金保険制度対象商品です。ただし出資金（組合加入）については預金とは異なり預金保険制度の対象ではありません。【預入日について】インターネットバンキングサービスにてお客様がお申込みを行った日の翌営業日以降で、お客様がご指定し、当組合の手続きが完了した日が預入日となります。但し、ご指定の日にサービス利用口座のご資金が不足している場合は不成立となり、再度インターネットバンキングサービスでのお申込み手続きが必要となります。【中途解約について】本商品は当組合がやむをえないと認める場合を除き、満期日前の解約はできません。やむをえず満期日前に解約する場合は本商品所定の中途解約利率を適用させて頂きます。【満期日以降のお取扱いについて】本商品は「きんさん Web 定期預金」を販売している場合に限り満期日の「きんさん Web 定期預金」の募集金利にて自動継続いたしますが、販売が行われない場合には店頭または当組合ホームページに表示するスーパー定期の金利にて自動継続いたします。【税金について】受取利息は 20.315%（国税 15.315%、地方税 5%）相当額の税額が差し引かれます。税引後利率は表示上、小数点第 4 位を切り捨てています。
※金利は 2022年2月現在のものです。金利は金融情勢等により変動する場合があります。
2022年2月現在

学び　語り合い　笑顔がはじけた

文化探訪スクール

3年ぶりの開催となった民団中央が主催する夏の次世代イベント「2022文化探訪スクール」が広島で行われた。北は北海道、南は沖縄など全国から参加した49人（中学30人、高校19人）は4日間、ともに学び、語り合いながら新たな絆を育んだ。小学生時代にオリニジャンボリーに参加したメンバーも多く、再会を喜びあう場面も見られた。

3泊4日間、平和記念公園にある韓国人原爆犠牲者慰霊碑の参拝をはじめ、韓国原爆被害者対策特別委員会の権俊五副委員長から被爆証言を聞いたほか、県内にある朝鮮通信使ゆかりの地などを見学した。また、韓国語基礎講座やグループ討論会、全体交流会で親睦を深め合った。

コロナ禍前、民団の中・高校生と大学生向けの次世代イベントは「次世代母国サマースクール」として毎年、韓国で開催していた。

しかし、この2年間は中止を余儀なくされた。

民団では、全国の次世代たちが一堂に集い、同胞や韓国文化と触れ合う場をと、国内での開催を企画した。

参加者たちは全国の同胞たちと触れ合ったイベントに喜びを見せていた。

中学生

▲4日間、各班の仲間たちと行動をともにし、すっかりなかよしになった
►開会式で国民儀礼に臨む参加者たち

▲韓国人原爆犠牲者慰霊碑前を参拝し権俊五さんの説明を聞く参加者

将来は青年会に

李侑珍さん（佐賀・中2）は「コロナで中止にならず安心した。思い出に残るスクールでした。ここで作った友だちとはこれからも仲良くしていきたい」と喜び、金佳音さん（東京・中2）は全国の仲間と出会えて本当に良かった。将来、絶対、青年会に入ります」と同胞社会への参加意欲を見せていた。

▲班別討論で熱心に意見を述べ合う

▲広島平和資料記念館を見学

高校生

▲各班の仲間たちとさっそく記念撮影
◄各地から宿所に到着した参加者たち

最高の思い出に

初めて広島を訪れた呂成燦さん（大阪・高1）は「今までも民団関係のイベントに参加したが、今回が一番楽しく、みんなと別れるのが悲しかった。またみんなと再会したい」とし、金華乃さん（愛知・高3）は「慰霊碑をはじめ原爆資料館や朝鮮通信使ゆかりの場を訪れてとても勉強になった。高校生最後の夏休みでしたが、最高の思い出になった」と感想を述べていた。

▲レクリエーションでは笑顔が弾んだ

▲広島韓国人原爆犠牲者慰霊碑前で

▲各班に分かれてディスカッション

◄▲蘭島文化振興財団「松濤園」の朝鮮通信使資料館を見学

▲江戸時代を通じて朝鮮通信使のための迎賓館として使用した福禅寺客殿「対潮楼」を見学

▲団員が営む韓国家庭料理店で食事を楽しむ

朝鮮時代の風雅な美

高麗美術館　白磁・水墨画中心に

高麗美術館（京都・北区）は、展覧会「朝鮮王朝の白磁と水墨画」を9月1日から12月11日まで開催する。

同展では、朝鮮時代の中で作られてきた白磁や水墨画を中心に美術工芸品など約70点を展示する。

朝鮮時代は、儒教を修めて科挙に合格した官僚（両班）が社会階級を形成し、朝鮮独自の工芸や水墨画など文人文化が開花した。文人はソンビ（士大夫）と呼ばれ、舎廊房（サランバン）と呼ばれた男性の部屋には白磁や水墨画を側に置き、常に眺めながら静謐で風雅な美の境地を求めた。

同展では、質素倹約を重んじながらも豊かな感性の中で生きた文人たちの世界を楽しめる。

出展品は、白磁壺（朝鮮時代17世紀後半）＝写真、白磁扁壺（同18世紀）、白磁鉢「中」銘（同15世紀）、葡萄図（同19世紀）、墨竹図（趙翼、同17世紀）ほか。

開館10～16時30分。毎週水曜日休館（11月23日は開館）。一般500円、大高生400円、中学生以下無料。

11月19日は、第142回研究講座を開催。韓半島の文人の生活について解説する。要申込。詳細は同館HP。

問い合わせは同館（075・491・1192）。

展示会・シンポ

◆『朝鮮とその藝術』刊行100周年記念「柳宗悦の心と眼―日本民芸館所蔵朝鮮関連資料をめぐって」

9月14日～10月1日。10～17時開館。祝日（9月19日、23日）休館。シンポジウム9月17日、16時開催。韓国文化院ギャラリーMI（東京・新宿区）。

日本民芸館は、所蔵する柳宗悦の朝鮮関連資料に関する調査研究を、2019年度から東京藝術大学美術学部工芸史研究室とともに行ってきた。展示会と併せて調査研究の成果をシンポジウムで発表する。

〈シンポジウム〉9月17日。13～17時。参加希望者は事前申し込み。締め切り9月4日。

〈展示会〉10～17時。柳宗悦による肉筆原稿、写真など約40点を展示。詳細は同院ホームページ。

言葉で感じる！韓国の魅力　韓国のことわざを知ろう

<28>　ものを大切に、人を大切に

빗물도 모이면 못이 된다.
<雨水も集まれば池になる>
*모이다は「集まる」。「集める」は모으다。～이 되다、가 되다は「～ができる、～になる」。못이（池が）は모시（モシ）と発音。

티끌 모아 태산.
<チリが集まって泰山>
*티は「ちり、ごみ」のほかに「きず、欠点」の意味を持ち、また「そぶり、気配」の意味もあるが、티끌は「ちり」の意味だけ。

조밥도 많이 먹으면 배 부르다
<アワ飯もたくさん食べれば腹がふくれる>